

町の紹介ミュージックビデオをひらけ

町の観光パンフレットの写真を使って、音楽と組み合わせた紹介ビデオをつくりま

音楽の雰囲気に合わせて、かっこいいビデオをつくりま

= 学習の流れ =

ビデオ編集ソフトを使ってみよう

音楽をはりつけて（組み合わせて）みよう。

効果をつけて作品を仕上げよう。

友達作品を見よう。

【教師用 ワークシート No.2】

<本実践での利用環境>

本実践では、AppleComputer(株)の iMac を利用した。

ビデオ編集には、同梱の iMovie を利用した。ビデオ編集ソフトウェアには、他に以下のようなものがある。

- ・ Ulead VideoStudio 4.0(<http://www.ulead.co.jp/vs/runme.htm>)
- ・ Adobe® Premiere® 5.1(<http://www.adobe.co.jp/products/premiere/main.html>)
- ・ DigitalOrigin EditDV Unplugged(<http://www.digitalorigin.com/products/unplugov.html>)

上記のいずれの製品を用いても、同様の実践は可能である。

<ビデオ素材の準備について>

以下、iMovie1.02 での準備について説明する。

写真素材の用意

- ・ 町の観光パンフレットを用意する。
- ・ スキャナもしくはデジタルカメラで写真を撮影する。
- ・ 横と縦の比率が 640 対 480 になるように画像を修正する。
(比率を整えると、画面が欠けることがない。)
- ・ iMovie を起動し、新規プロジェクトを作成する。
- ・ 【ファイル】メニューから、【読み込み】を選び、写真を選択する。
- ・ 写真がプロジェクトに読み込まれ、10 秒の静止画として扱うことができる。

音楽素材の用意

- ・ 今回は SuperSoundSession(http://www.hitsquad.com/smm/programs/Studio_Session/)のサンプルを使った。(作曲の学習に用いたので、児童が曲に慣れ親しんでいたため。)

上記の手順で用意されたプロジェクトファイルを、児童用コンピュータに配布して利用した。

【教師用 ワークシート No.3】

<<ビデオ編集ソフトを使ってみよう No.1>>

画像の順番をいれかえてみましょう。

<<音楽をはりつけて（組み合わせで）みよう No.2>>

音を入れてみよう

組み合わせでできた作品を保存しておきましょう。

- ・ファイルメニューから [名前をつけて保存] を選びます。
- ・自分たちのチーム名をつけて保存しておきましょう。

<<映像の長さを調整しよう No.3>>

写真のうつっている時間を短くするには

いらなところを切り取って（カット）短くします。

写真のうつっている時間を長くするには

写真をコピーして、枚数を増やします。

<<町の紹介ミュージックビデオを作ろう No.4 >>

◎曲にあわせて、絵（映像）を調整しましょう。

= 作業の手順 =

曲を選びます。（同じ曲を使うグループが3グループできます。曲は、くじ引きで選びます。）

曲を最後までききます。

曲の雰囲気に合わせて、絵（映像）の長さを調整します。

<ここまでで2時間で仕上げます。>

タイトルを入れたり、トランジションをかけたりします。

タイトルを入れます。

<ここまでで1時間で仕上げます。>

できあがり。

全部で3時間で仕上げます。

- ・曲をきいた感想を書きましょう。

・くじ引きを行う曲数は、人数の多少により調整する。作品を比較し学習を行う関係上、1曲につき3グループが取り組むようにしたい。

・映像と曲を組み合わせる2時間は、連続にしない。時間を置くことで、作品を見つめなおす目をもつことができる。

- ・曲にあわせて、どのような工夫をしますか（しましたか）

・授業後、ここの記述をみて、曲想と映像のかかわりについて考えて作品作りをしているかとらえる。次時の最初の指導に生かすようにする。

- ・これからやってみたいことは何ですか。

・ほかの写真やほかの音楽をつかいたいという要望が出てくることが予想される。実践後に発展的に取り扱ってもよい。

- ・今日の授業の感想をかきましょう。（困っていることがあったら困っていることも書きましょう。）

【教師用 ワークシート No.5】

<<効果をつけて作品を仕上げよう No.5 >>

特殊効果

トランジション<画面効果>

画面にいろいろな効果をつけくわえることができます。

オーバーラップ 2枚の絵が重なるようにきりかわります。

クロス・ディゾルブ 画面がぶれるようにかわります。

フェードイン 暗いところからだんだんと明るくなります。

フェードアウト だんだんと暗くなります。

他にもたくさんあるよ。試してみよう。

トランジションは効果をつくるのに時間がかかります。

タイトル<字を入れます>

これが入ると、映画のようにかっこよくなります。 これに時間をかけすぎないようにしましょう！

- ・トランジションやタイトルはこり過ぎないようにしたい。
- ・トランジションの作成に時間がかかる。他のグループの様子を見る時間とする。

【教師用 ワークシート No.6】

<<町の紹介ミュージックビデオを作ろう No.6 >>

今日やって、できたことを確認しましょう。(にチェックをいれます。)

例：レビデオ編集ソフトを起動する。

ムービーを再生する。

絵(映像)の入れかえて再生する。

音楽をはりつけて、再生する。

絵(映像)の長さを短くする。

絵(映像)をコピーして、絵の長さを長くする。

ムービーを保存する。

タイトルを入れる。

映像の効果(トランジション)をいれる。

次にやってみたいことは、どんなことですか？

今日の授業の感想を書いてください。

◎友達の作品を見てみよう。

- ・友達の作品を見て、気付いたことを書きましょう。

自分たちと同じ曲を使っている作品を見て……

自分たちの作品と写真の順番が同じような作品を見て…

- ・ビデオづくりを通して、学んだことはなんですか？

- ・作品作りだけで終わるのではなく、作品比較をすることで、映像と音楽の関わりを感じることができる。特に左の質問について考えさせることで、映像に与える音楽の影響について子供たちが気づくことが予想される。
- ・作品を見て回っているときに、技能ばかりに目が行く児童がいた場合、比較してどんな感じの違いがあるか記述させる。

以下のような感想が出てくることが予想される。

- ・明るい曲に暗い絵はあわなかった。曲にあう絵があることがわかった。
- ・ビデオ作りは、いっぱい工夫すると大変だけど、とてもやりがいがあることを学んだ。
- ・静かな曲に祭りの写真だとあわないし、あうもの・あわないものがある。ビデオで人に気持ちがあってもらえる。
- ・明るい曲やかなしそうな曲で感じ方がちがってくる。
- ・写真を替えれば、思ったことが違ってくる。
- ・同じ写真や曲を使っているのに、作った人の考え方が違うと感じ方が違うことがわかった。
- ・みんないろいろな作品になって面白かった。みんなと違う作品を作りたいと思った。

- ・今日の授業の感想を。

Blank area for writing the student's感想 (reflection) on the lesson.